

## 令和7年度 第12回全体庁議（1月28日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(6) 帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画（後期計画）（案）について [学校教育部]
----	-------	--------------	---

### ■ 提案・報告の趣旨

令和6・7年度の保護者・地域説明会等を踏まえ、「帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画（後期計画）」（案）について、令和8年2月10日の経済文教委員会へ報告するもの。

### ■ 提案・報告の主な内容(概要)

- 1 計画策定の趣旨等
  - ・目指す教育の姿  
帯広市教育基本計画の基本理念を実現するため、より良い教育環境の整備を進める。
  - ・位置付け  
「帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する基本方針」の具体的な取り組みの進め方を示した計画。
  - ・計画期間  
平成30年度から令和9年度までの10年間。当初、平成30年度から令和4年度までの前期計画期間と令和5年度から令和9年度までの後期計画期間に区分したが、後期計画は計画策定時の令和7年度から令和9年度までの3年間の取り組みを示す。
- 2 児童生徒数の将来推計  
小学校児童、中学校生徒ともに減少し、学校の小規模化が進んでいくと見込まれる。
- 3 前期計画期間の取り組み  
(1)大空学園義務教育学校の開校 (2)小規模交流授業の実施 (3)教育に関する意識調査の実施
- 4 適正規模の確保等に関する取り組み  
(1)後期計画期間に検討が必要な学校  
西小、東小、花園小、森の里小、つつじが丘小、清川小、広野小、愛国小、八千代中の9校を選定  
(2)「後期対象校」の選定  
後期計画期間に具体的な取り組みを進める後期対象校として、「八千代中」と「広野小」を選定
- 5 適正規模の確保等に関する取り組みにあたっての留意事項  
(1)地域協議に向けた基本姿勢 (2)より良い教育環境の整備 (3)旧学校施設の活用方法
- 6 今後の取り組み  
八千代中、広野小における地域検討委員会の設置及び個別実施計画の策定  
具体的な取組については、個別実施計画の中で検討していく。

### ■ 今後のスケジュール

- ・ 令和8年2月10日 経済文教委員会へ報告
- ・ 令和8年3月 教育委員会会議において決定

### ■ 審議結果

- ・ 同内容で、2月10日経済文教委員会へ報告することで了承された。

### ■ その他、指摘事項等

- ・ 特になし。